

コード	30305
作成年度	22年度

基本事業評価表

基本事業名称	高齢者が安心して暮らせるまちづくり
--------	-------------------

総合計画の位置付け	
政策名称	誰もが安心できる保健・医療・福祉の充実
施策名称	お年寄りの元気を支える体制づくり

課コード	110	関係課名	
主管課名	福祉長寿課		

基本事業の目的

高齢者を事故や災害から守るため、高齢者世帯の確実な把握に努めるとともに、地域と連携した相談・安否確認事業の実施により、高齢者が安心して暮らせるまちづくりを目的とする。

基本事業の成果

成果指標名称 1	在宅安心サポート事業	成果指標名称 2	住宅改造費助成事業
成果指標の積算根拠	福祉電話設置数	成果指標の積算根拠	助成件数
目標達成年度	平成26年度	目標達成年度	単年度
目標達成数値	200	目標達成数値	21

年 度		H18		H19		H20		H21		H22	
成果指標1	目標 A	単位	台	350.0	400.0	450.0	500.0			200.0	
	実績 B		台	145.0	144.0	120.0	118.0				
	達成率 B/A		%	41.4	36.0	26.7	23.6				
成果指標2	目標 A	単位	件	10.0	13.0	8.0	21.0				
	実績 B		件	10.0	13.0	8.0	21.0				
	達成率 B/A		%	100.0	100.0	100.0	100.0				

1次評価	現状	福祉電話の設置台数は120台前後で推移しており、新規設置も年に数件程度である。平成21年度目標値が500台と過大な目標値であったため、今回平成26年度目標値を200台に修正した。また、住宅改造費助成事業については、年度によって増減があるが、平成21年度は増加している。
	課題	特に課題はないが、住宅改造費助成事業においては、改造後の使用状況について訪問調査の必要がある。
	改善	実地調査することによって、改造計画等についても必要最小限で効率的な改造費助成ができる。

2次評価	高齢者の安全・安心な生活を守るため、一人暮らし対策を地域とともに取り組んでいくこととフォロー体制を十分にしておくこと。また高齢者及び介護者の負担軽減を図るため住宅改造等は適宜・適切に実施すること。
------	--

住民等の意見	
--------	--

町の対応	
------	--

※2次評価の公表後に住民等の意見があった場合には、再度公表するものである。